置賜広域病院企業団　公立置賜総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先に連絡ください。

受付 No.	３９５
研究課題名	局所進行直腸癌に対する短期照射併用 TNT(Total neoadjuvant therapy)
当院の研究責任者 （所属）	放射線科　医長　山田真義
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	局所進行直腸癌に対する標準治療は、本邦では手術をまず行い、その後術後補助化学療法を行うこととされていますが、欧米では術前化学放射線療法を行った後に手術を行い、その後術後補助化学療法を行うこととされています。 欧米の治療法、特に術前化学放射線療法のベネフィットとして、肛門温存率の向上、局所再発率の低下などが示されています。しかしながら欧米の治療法では、一定の割合(2-7 割程度)で術後補助化学療法を施行できない患者さんが存在します。そこで、近年では術後補助化学療法を術前に施行する、TNT(Total neoadjuvant therapy)という治療法が行われるようになってきています。 TNT の治療内容として、従来の同時化学放射線療法を行った後に地固め化学療法を行う方法と、25 Gy/5 分割の短期照射の後に地固め化学療法を行う方法があり、当院では 2022 年 8 月以降、後者の短期照射併用 TNT を行ってきました。 本研究では、局所進行直腸癌に対して短期照射併用 TNT を施行した患者さんを遡及的に研究し、その治療成績を明らかにすることを目的とします。
調査データ該当期間	2022 年 8 月から 2027 年 12 月までの情報を調査対象とします。
研究の方法(使用する試料等)	当院で局所進行直腸癌に対して短期照射併用 TNT を施行された患者さんの年齢・性別、検査・画像・放射線治療のデータ、手術方法、病理診断などの情報を登録させていただきます。

試料/情報の 他の研究機関への提供及び提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は使用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
問い合わせ先	電話：０２３８－４６－５０００（病院代表番号） 担当者：放射線科　山田真義 ※病院代表番号から医局へ電話を転送します。 　用件を伝えていただきますと、折り返し担当者より連絡いたします。
備考	本研究への協力を望まれない患者さんまたはご家族さまは、2028 年 12 月 31 日までに上記問い合わせ先までご連絡ください。 調査の対象となることに同意をされない場合でも不利益はありません。